

# 2009年3月期 第2四半期決算説明会

株式会社 **フジクラ**

取締役社長 大橋 一彦

2008年11月6日

# 内容

---

- 2008年度上期 連結決算概要
- 2008年度上期 セグメント別情報
- 設備投資と減価償却費の推移
- 2008年度 通期業績見通し

注記:本プレゼン資料は、将来に関する見通し、計画に基づいた将来予測が含まれています。08年度を含む先の年度の売上・利益等については、直近状況を折り込んだ市場判断、投入に関するフジクラの意思を定量化していますが、将来時点で事業環境の変化等により変わることがあります。

注記:第2四半期累計を上期と表記します

## 2008年度上期 連結決算のポイント

---

- 売上高: 前年同期比 2.5%の減収
- 営業利益: 前年同期比2億円(+1.3%)の増益  
(低価法 6億円、税制改正に伴う償却費負担増 4億円を除くと前年同期比12億円の増益)
- 営業利益率: 3.5% (07年度上期 3.3%)
- 当期利益: 前年同期比37億円(+401.2%)の増益
- 一株当たり中間配当: 前年同期と同じく5円

# 2008年度上期 連結決算概要

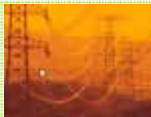
(億円)

	2007年度上期	2008年度上期	増減	増減率
売上高	3,384	3,298	86	2.5%
営業利益	112	114	+2	+1.3%
営業利益率(%)	3.3	3.5	+0.2	
持分法投資損益	5	8	+3	+34.9%
経常利益	87	114	+27	+30.0%
当期純利益	9	46	+37	+401.2%
1株当り当期純利益(円)	2.48	12.80	+10.32	+416.1%
1株当り中間配当(円)	5.0	5.0	±0.0	0.0%
為替レート(円/USD)【平均レート】 07年度は期末レートを使用	115.46	106.13	9.33円 円高	
銅ベース(建値) (千円/トン)【期中平均】	964	907	57	5.9%

# セグメント別売上構成(2008年度上期)

## ケーブル・機器関連事業

- 電力ケーブル・部品
- 産業用電線・エコ電線
- 通信メタルケーブル



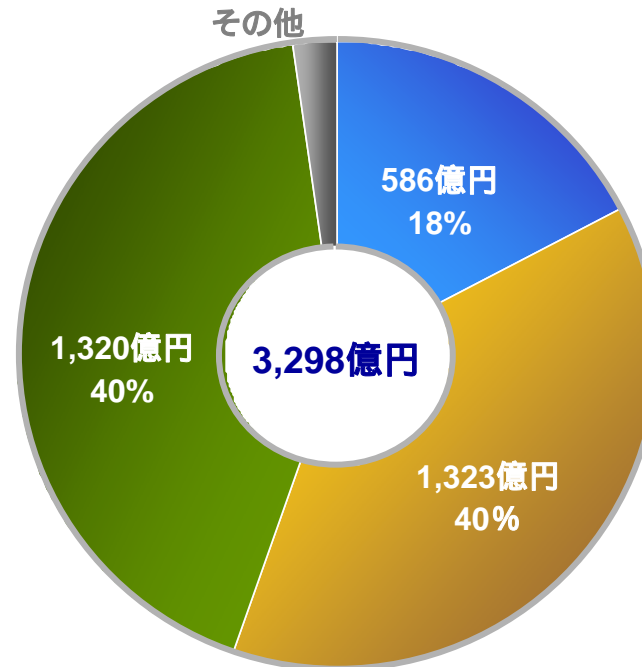
OPGW



地中電力ケーブル



同軸ケーブル



## 情報通信事業

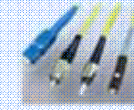
- 光ファイバ・光ファイバケーブル
- 光融着接続器・光部品
- エンジニアリング



光ケーブル



光融着接続器



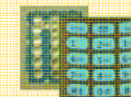
光コネクタ

## 電子電装事業

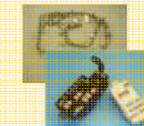
- プリント 配線板(FPC)
- コネクタ
- メンブレンスイッチ
- 自動車用ワイヤハーネス
- 極細同軸ケーブル
- サーマル製品



プリント配線板 (FPC)



メンブレンスイッチ



自動車用  
ワイヤハーネス



極細同軸  
ケーブル

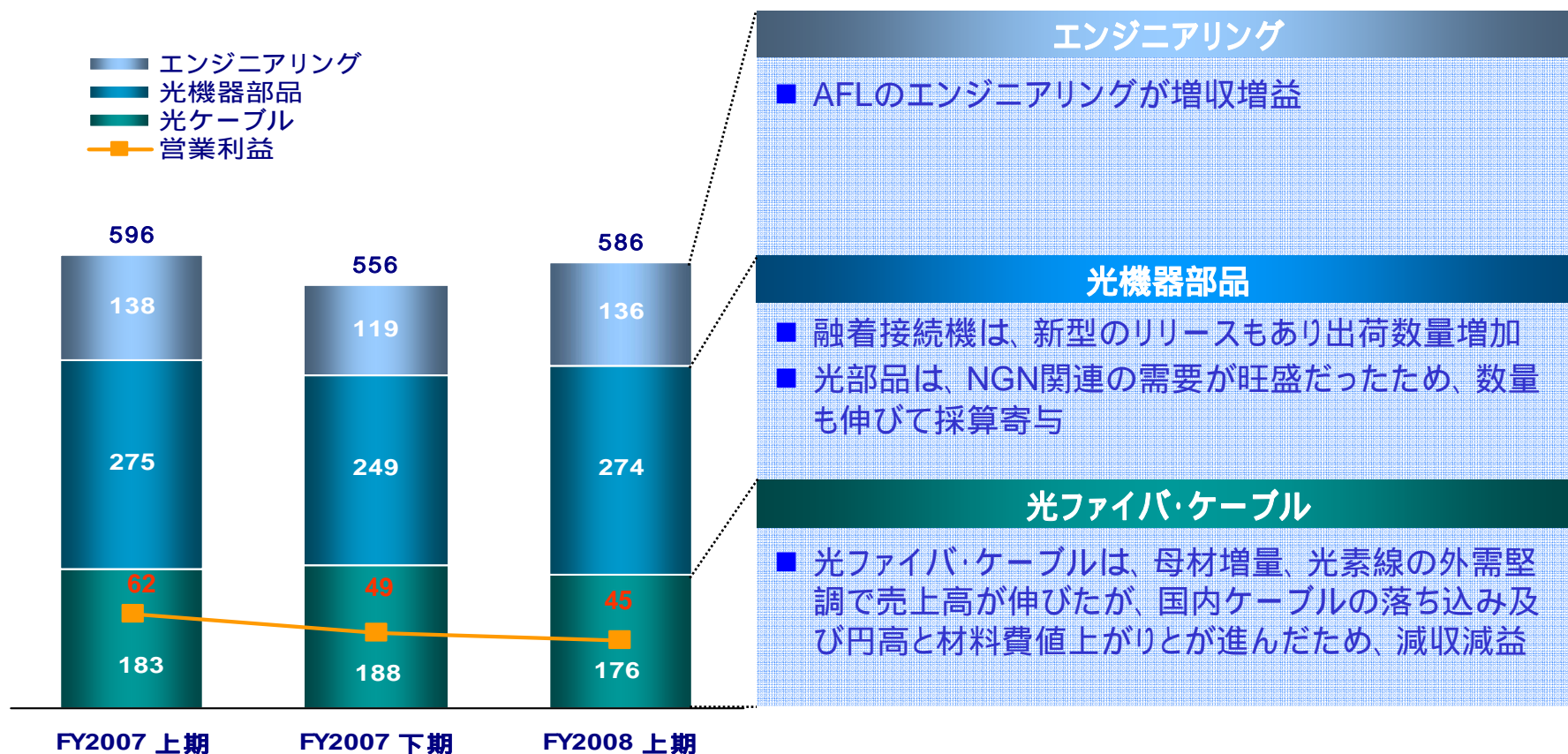
## セグメント別概況(2008年度上期)

- 当上半期は景気の減速傾向が強まり、特に国内市場では、この影響を強く受け、さらに円高もマイナス要因となった。
- 電子電装は内部的には利益造出に向けた体質改善を進めて、増益を達成した。
- 情報通信は、新興国を中心とするFTTH関連需要やNGN市場の拡大があったが、円高、原料の高騰により、減収減益となった。
- ケーブル・機器関連は建築需要の冷え込みにより減収減益となった。

# 情報通信セグメント

(億円)

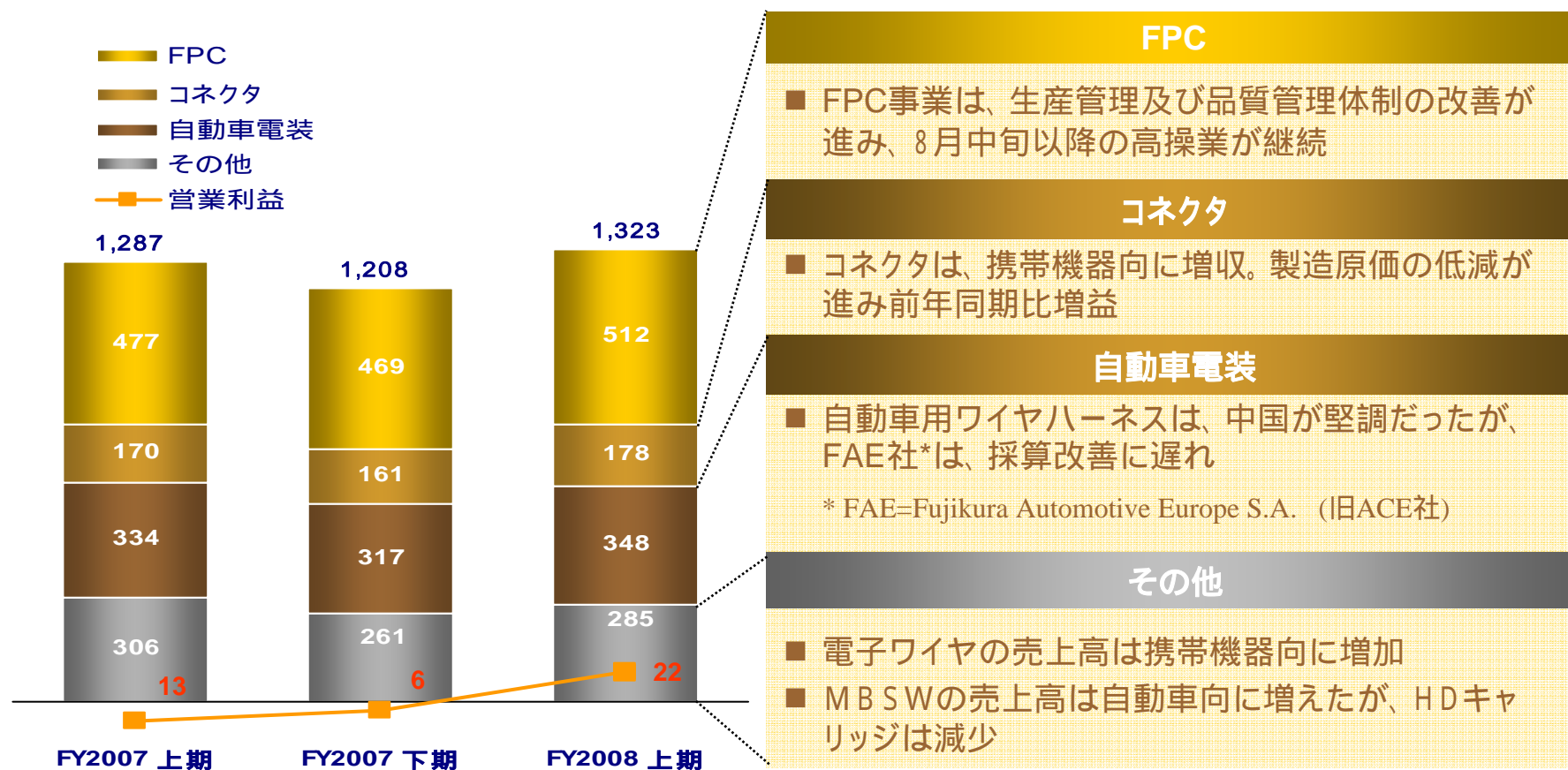
## 売上高と営業利益の推移



# 電子電装セグメント

(億円)

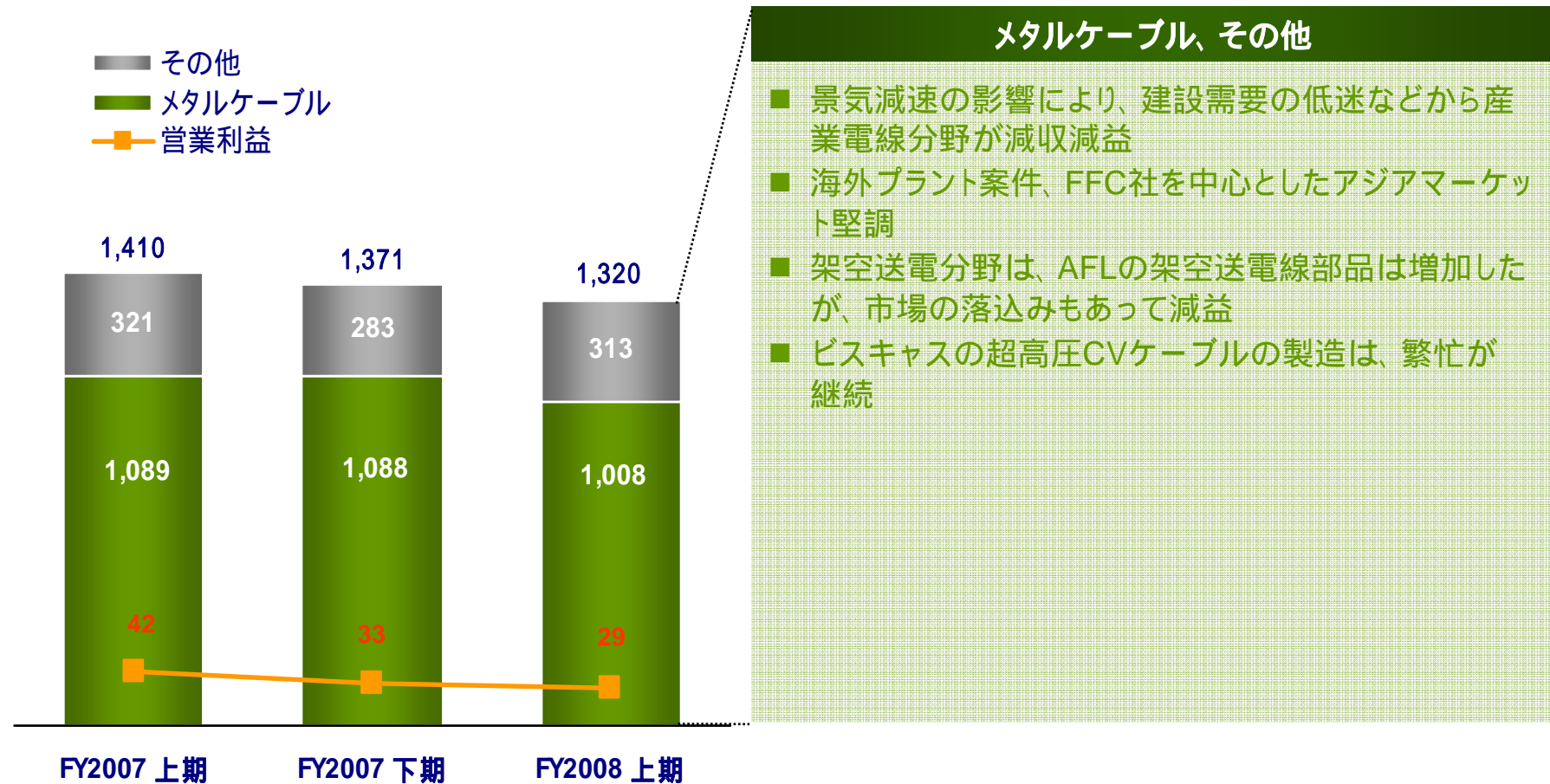
## 売上高と営業利益の推移



# ケーブル・機器関連セグメント

(億円)

## 売上高と営業利益の推移



# セグメント別連結決算概要

(億円)

		2007年度上期	2008年度上期 (前回予想)	2008年度上期 (実績)	(前回予想比)	
					増減	増減率
売上高	情報通信	596	600	586	14	2.3%
	電子電装	1,287	1,350	1,323	27	2.0%
	ケーブル・機器関連	1,410	1,370	1,320	50	3.6%
	その他	91	80	69	11	13.4%
	計	3,384	3,400	3,298	102	3.0%
営業利益	情報通信	62	35	45	+ 10	+ 28.8%
	電子電装	13	3	22	+ 19	+ 625.7%
	ケーブル・機器関連	42	25	29	+ 4	+ 17.2%
	その他	21	17	18	+ 1	+ 9.9%
	計	112	80	114	+ 34	+ 42.8%

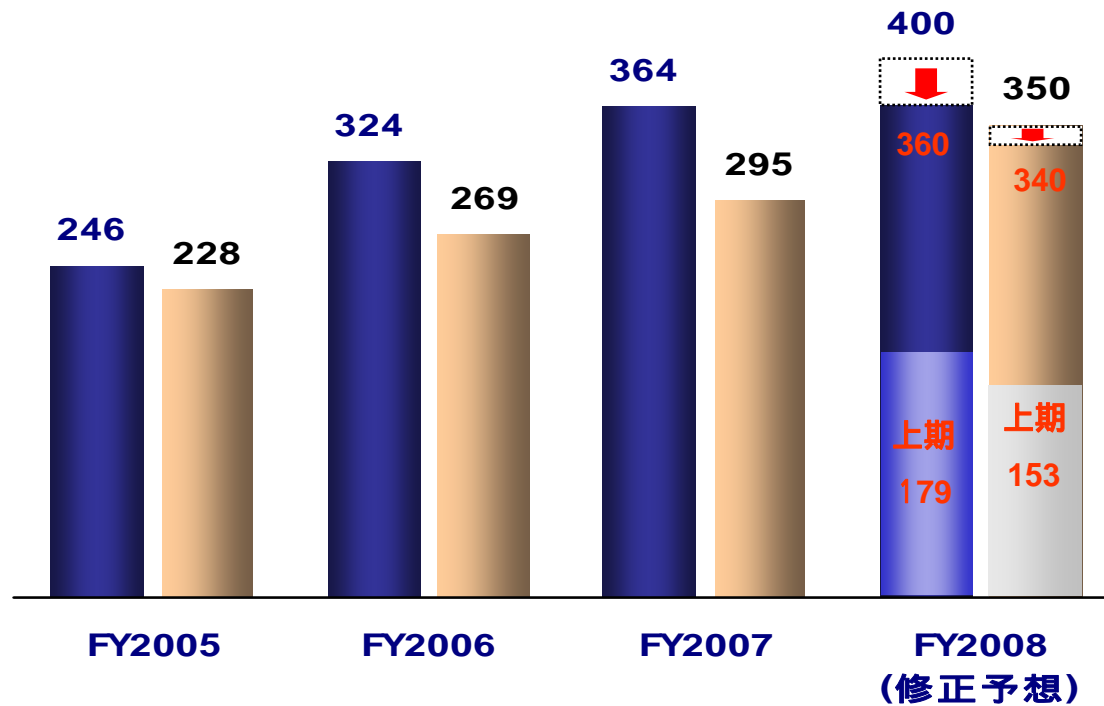
# 設備投資と減価償却の推移

成長分野への設備投資は継続するものの、全体の設備投資額と減価償却額は下方修正

(億円)

## 設備投資と減価償却費

- 設備投資
- 減価償却



## 設備投資計画について

- 電子電装分野に継続投資
- マーケット環境に見合った設備投資
- 設備投資計画の選別
- 深川再開発

# 2008年度通期 業績見通し

世界的な実体経済の悪化に伴う事業環境の激変により、通期を下方修正

(億円)

	2007年度	2008年度 (前回予想)	2008年度 (今回修正予想)	(前回予想比)	
				増減	増減率
売上高	6,594	7,000	6,450	550	7.9%
営業利益	203	220	170	50	22.7%
営業利益率 (%)	3.1	3.2	2.6	0.6	
ROE (%)	1.9	4.5	2.5	2.0	
ROIC (%)	1.2	2.6	1.5	1.1	
総資産回転率 (%)	1.2	1.3	1.2	0.1	
1株当り配当(円)	10.0	10.0	10.0	±0.0	0.0%
為替レート(円/USD)【平均レート】 07年度は期末レートを使用	100.19	100.00	100.00	±0.00	
銅ベース(建値) (千円/トン)【期中平均】	916	830	550	280	33.7%

## 2008年度通期 業績見通し(セグメント別)

(億円)

		2007年度	2008年度 (前回予想)	2008年度 (今回修正予想)	(前回予想比)	
					増減	増減率
売上高	情報通信	1,152	1,275	1,229	46	3.6%
	電子電装	2,495	2,730	2,530	200	7.3%
	ケーブル・機器関連	2,781	2,840	2,540	300	10.6%
	その他	166	155	151	4	2.6%
	計	6,594	7,000	6,450	550	7.9%
営業利益	情報通信	111	87	76	11	12.6%
	電子電装	19	25	22	3	12.0%
	ケーブル・機器関連	75	71	39	32	45.1%
	その他	36	37	33	4	10.8%
	計	203	220	170	50	22.7%



【お問い合わせ先】  
(株)フジクラ コーポレート企画部  
広報グループ  
TEL:+81 3 5606 1112  
FAX:+81 3 5606 1539  
E-mail:wwwadmin@fujikura.co.jp